



お台場学園だより



令和2年10月号
港区立小中一貫教育校
お台場学園
〒135-0091 港区台場 1-1-5
小学校 03-5500-2572
中学校 03-5500-2575

いろいろな『見方』

校長 熊木 崇

先日の道徳授業地区公開講座では、大勢の方に道徳の授業を見ていただきありがとうございました。今年度、初めての授業公開でしたが、できる限り3密を避ける方法を模索し、実施いたしました。授業で扱ったテーマについて、ご家庭でも話題になっていれば幸いです。

さて、本学園では、3密を避ける取組の一つとして、全校朝会を低・中・高学年、中学校の4回に分けて実施しています。9月は、「見方」をキーワードにお話をしました。まず、2つの見え方がある絵や文字を見せてから話しました。

「皆さんの中には、成績が伸びない、サッカー、ピアノが上手にならないなど、目標に達しない時や上手な友達と比較して、自分のことをマイナスに思うこともあるのではないのでしょうか。

でも、「見方」を変えるとどうでしょう。これまでしっかり努力していたなら、必ず上達したり、上手なったりしているはずです。例えば、努力する前の自分と比較してみてください。以前よりできることが増えているはずです。途中でやめてしまったらそこからの成長はありませんね。

友達についても同じように考えてみましょう。意見が合わず喧嘩になることもありますよね。多くの場合は相手が悪いと思ってイライラするのではないのでしょうか。でも「見方」を変えるとどうでしょう。悪いのは相手だけでしょうか。自分は100%正しいのでしょうか？少しだけ見方を変えると素直に謝れるかもしれません。また、相手のよいところが見つかるかもしれません。

嫌だな、ダメだな、イライラする、と思った時こそ見方を変えてみましょう。新しい発見ややる気につながるかもしれません。」

子供たちが、いろいろな「見方」をすることで、成長につながるよう、ご家庭でも話題にしてみてください。

10月29日(木)は研究発表会です。本学園は、港区教育委員会及び文部科学省の研究校として「特別の教科 道徳」の研究を深めてきました。

当日は、区内の公立小・中学校を中心に、教員向けの発表会を行います。研究主題は「主体的に考え、議論する道徳科の実現～中心発問の工夫を通して～」です。3密を避ける工夫を行いますので、ご理解をいただきますようよろしくお願いいたします。

【防災訓練・避難訓練】

毎年秋に港区総合防災訓練がお台場学園で行われていましたが、今年度は小学校の参加はありません。中学生は防災 Jr.チームとして、救護班、消火班、搬送・誘導・設営班、食糧班に分かれて、実際の災害を想定した訓練を行っています。地震、風水害などの天災は、いつ起こるか分かりません。「自分たちの街は自分たちで守る」のスローガンのもと、実践的な訓練が欠かせません。

本校では日頃より、避難訓練や防災ノート等を活用し、防災についての意識を高めたり、話し合ったりしています。また、「東京マイ・タイムライン」という風水害からの避難に必要な知識や適切な避難行動を確認できる冊子を1年生及び4年生、7年生に配布しました。ご家庭で活用、保管していただき緊急時の集合場所や防災用品の確認等、話題にしていいただければと思います。

(生活指導主任 小学校 植木 絵美 中学校 森 徹)

第6学年

10月17日(土)の学芸発表会に向けて、オーディションを行い、配役が決まりました。場面ごとに話し合いを進め、本格的に準備や練習が始まりました。今年度は、予定されていた学校行事がなくなりましたが、最高学年として、「最後の行事」という思いをもって一人一人が真剣に取り組んでいます。台本は、夏休み中に製作チームが集まり、意見を出し合っってオリジナルストーリーに仕上げました。小学校生活“最後”の学芸発表会を大成功させるために、全員が一丸となって取り組んでいます。



(第6学年 担任 田中 克弥)

委員会活動の紹介:給食委員会

給食委員会は、児童・生徒が食に関する知識や食事のマナーを身に付け、よりよい給食時間を過ごせるよう、責任をもって仕事に取り組んでいます。小学校給食委員会では、毎月の給食目標に関するポスターを作成し、ランチルームに掲示しています。また、月に一度、お昼の放送で食文化や食事のマナーを紹介しています。9月は重陽の節句についての由来や行事食を紹介しました。児童は毎回、全校に紹介したいテーマを自分たちで考え、原稿を作成しています。

中学校給食委員会は給食委員会だより「Lunch Times」を発行しています。第一号は前期の委員会を紹介しました。次回以降は食に興味をもってもらえるよう、食べ物に関する知識が深まる内容のものを発行する予定です。他の活動として、リクエスト給食のアンケート用紙の配布・回収・集計、毎日の給食献立の紹介も行っています。給食委員会は、今後も食に関する情報を発信し、給食の時間を有意義に過ごしてもらえるよう、積極的に活動していきます。

(小学校担当 三田 綾乃・平井 友貴 中学校担当 青山 麻希)

特別支援教育コーディネーターより

小学校・中学校では、特別支援教室「そよかぜ教室」を開室しています。特別支援教室とは、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために設けられた教室です。また、通常学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補うために個別的に支援を行う学習支援員を設置しております。

現在、これらの支援を受けておらず今後、特別支援教室の通級あるいは、学習支援員の配置を希望される保護者の方は、10月7日(水)までに、担任、特別支援コーディネーター、または副校長にご相談ください。

(特別支援教育コーディネーター:鈴木 裕貴子)

【10月の主な行事】

- 1日(木) 通常45分授業開始(小学校)
- 2日(金) 開校記念日(開校記念集会)
- 17日(土) 学芸発表会(6~9年生 舞台発表)
- 29日(木) 港区研究奨励校・文部科学省実践研究協力校
研究発表会(特別の教科 道徳)
- 30日(金) 進路説明会(中学校)
- 31日(土) 避難訓練(小学校)
防災ジュニア訓練(中学校)
学園全体保護者会
学芸発表会(1~5年生 動画発表)

【スクールカウンセラー 相談曜日】

- 青木 理恵子 火曜日(小学校)
 - 奥野 典子 金曜日(小・中学校)
 - 廣瀬 信慶 火曜日(中学校)
- 電話連絡先
- 小学校 03-5500-2572
 - 中学校 03-5500-2575

